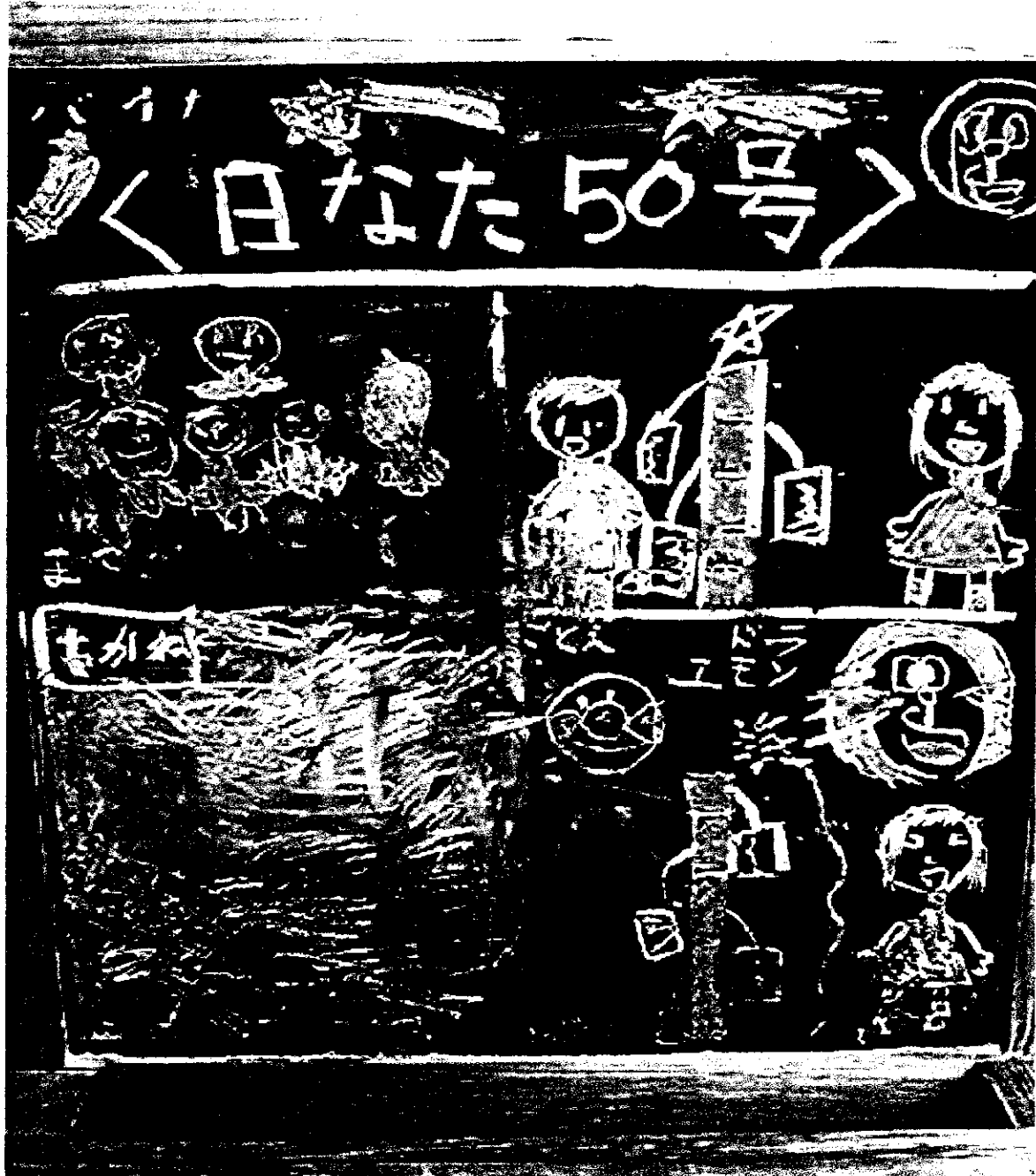


寺報

龍正寺



<平成24年 7月>

宝龍会
護持会

任職一言

どんよりとした雲が空を覆う今日この頃ですが、今年盃蘭盆を迎える時期になりました。七月盆、八月盆、と地域によっては違いがあります。当山では七月盆で行事を行い、盃蘭盆施餓鬼法要を行います。

御盆は御先祖様が帰って来られます。迎え火を焚き、盆提灯を付けて家族みんなでお迎えしお持て成しをする事が大切とされています。送り火を焚き家族みんなで送り、キコリ出来た馬に乗り、ナスで出来た牛に沢山のお土産を詰んで帰っていただく行事が精霊流しです。

「先祖は根、子孫は枝葉、御先祖の根を大切にすることでこそ子孫の枝葉は栄え、身の屋となり家の繁昌となる」言葉のごとく御盆に塔婆供養します。塔婆はお釋迦様が亡くなられた時に塔を建てて供養された事から塔婆供養の始まりです。お塔

婆を建てて供養し善行を積まれる事が
大切かと思ひます。

当山では来寺される前にお電話頂ければ
いつでも塔婆供養を受付けております。

御先祖を敬い心からの先祖供養が私達
子孫の務めであり幸せに繋がると思ひます。

南無妙法蓮華經

合掌

平成24年度《宗門運動テーマ》

合

掌

110 110 ありがとう

— 家族になれた我が家 —

先月、6月17日は父の日、でしたね。

我が家はいつ頃からでしょうか？ 父の日が出来たのは…。

はあ？と思われませんか？ もちろん、私の主人はずーと同じ

人で、子供達の父親は今の主人たった一人ですよ！！

カレンダーの父の日ではなく、「我が家」に父の日が出来たのです。

子供達が幼い頃は家庭の中もグチャグチャでした。

各々が自分の事を中心に考えるような家族でした。

私は主人より、主人の両親の顔色を伺いながら気を使い、

主人は私と両親の板挟みで、家においても心安まる事がなく、そのような中で、子供達二人は祖父母、私達夫婦の間で気をつかい、子供らしい生活とかけ離れた生活環境で育ちました。

家族全員が「家族」という器の中に入っているものの、形だけの中身の無い関係だったように思います。

その間、私は子供と一緒にお手に足を運びました。

はじめは我が子の為にと思い、そのうちに私自身が、
何かに救いを求めるようになりました。

しかし、足を運ぶ事こそが私にとって大変な修行でした。
むしろ苦しい事が多かった気がします。

それは今も「日参」として行っています。しかし変化があったの
です。

子供達が大人になり、私も母親として子育ても終わりかな
と思い始めた頃でしょうか。

私は主人を、以前と変わらずぬ目線で見っていましたか、子供達
は「おやじも何とか俺達に溶け込もうとしとる!!」、「もう少し
おかあ(私の事です)もおやじの気持ちを受け止めたさあかんよ!
と言われたのです。

「がクッ!ッ」としました。私が主人の事を一番わかっているつもり
でした。しかし子供達に言われたのです。

子供に聞きました。「今まで無感だったからどんな
関わりをしていいのか、わからないのた」と思うよ。でもね、
今、一生懸命に話の中に入るうとしとる。それが多少はか
わくても、がんばっている事を認めてあげてほしい。」

家族が一緒に色々な話しが出来る事は大切な事だよ。」
と言われたのです。まあ、たくその通りです。

主人は努力していったのです。がんばってお父さんやっつたん
ですよ。なのに私は…。子供達にお教えされました。

日蓮大聖人、諸天神に導いて頂けました。

あれから何度目の父の日、でしょうか。今年の父の日も、子供
達からステキなプレゼントがあったようです。

娘からのプレゼントは主人の大好きな阪神グッズのカバ
ンとユニフォーム、息子からは甲子園球場での観戦チケット
でした。決して子供達が相談してプレゼントを決めた
わけでは無いのです。きっと、ちゃんと父親の事を見て来たたの
ですよ。

今月主人は、娘に貰ったカバンとユニフォームで息子と一緒に
甲子園に行きます。

私は心から、今の家族に、親子の関係に感無量です。
仏祖三宝に心から感謝しています。

つらい、苦しい修行も、決してムダではありません。

乗り越えた時、それ以上のすばらしい出来事が待っています。

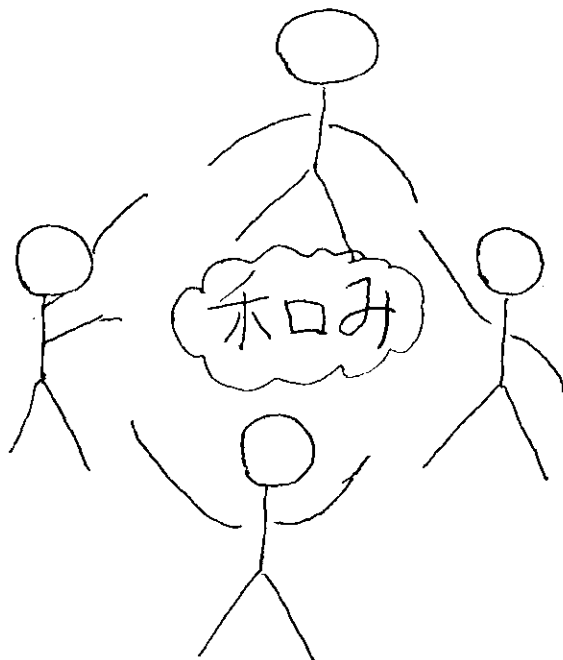
そうです。私は思うのです。「三者火宅」の鹿車、羊車、牛車が大白牛車になったようです。

法華經のお教えは素晴らしいと思います。

どのような事にも、気がかさね、受け止め、努める事が大事だと思っています。

7月、8月はお盆の月ですね。私は御先祖様に、主人の両親に「我が家の事は心配しなくて良いですよ。家族みんなで仲良く、がんばってます。安心して下さいね。」と報告したいと思っています。

我が家の安泰こそ、最大の先祖供養になると思うのです。



✿ 色々な観点 ✿

早いもので 今年も半分が過ぎましたね。

我が子も入園して 3ヶ月が過ぎ、と少しずつ幼稚園に慣れ始め 落ち付いて来ました。

家族 皆も それぞれのペースをつかみ始めて新たな生活に慣れつつあります。

新しい事へのスタートは 始まる前のちが不安だったりしまよね...^豆頭で 尺山 考えて 起きもしない事まで 想像したりして... 後から「あの時何でそんなに悩んだんだらう...」って思う事も 少なくありません。

起きてから 悩む事より、起きてもしない事を考え過ぎる事って本当に 疲れますよね。

イライラしたりすると 直ぐに子供に伝わり子供も落ち付きがなくなったりする姿を見ると... 『あ～自分だあ』^尸って思い 『落ち付け!!』って 自分に言い聞かせて子供にムキムキとして共に落ち付きます。(^^)。

どんな方法が 良いかは 分かりませんが... 我が家では これが 1番。

意外に単純な事が一番心に響いたりするかも!?
しれませんね。

あまり難しく考えず"自分の心"に素直にいる事が
大切ですね!

家族や親子なんて特にそうですが"自分の考えを一方
的に押し付けようとするとは絶対に伝わりませんね。
自分は良かれと思って伝える事も思いやりの気持ち
を持っているかどうかで"相手への伝わり方は全然違
います。

返ってくる答えを始めから決め付けず"相手の様
子を見る事も自分にとってストレスの軽減に繋が
るかも...って最近思います。

色々な観点から物事を見れるようになり
たいなあ〜って思う 今日この頃です♡



「身近な所に」

とうとう梅雨入りしましたね。体調を崩さないようにしたいですね。

最近幸せをよぶ魔法の言葉という本を読むのが1日の締めくくりのようになっています。

普段何気なく使っている言葉で“あが、少し変えるだけで”とても幸せになれるよ。という内容です。

知らない間に相手を傷つけていたり、元気をもらったりと、言葉は言霊といわれるようにパワーがあり、不思議な力がありますよね。

日々の生活の中で“ありがたう”を言っていますか？感謝している事を伝えていますか？お金がないなんていいませんか...とドキッとしてしまいました。

家族の中では特にかもしれませんね。

ありがとうと言われて腹が立つ人。怒る人はいないで済むね。

小さな事でもありがとうを言うか言わないかで
お互いの気持ちまで変わらえ。温かい気持ち
になるのは確かです。

子供にも同じだと思っています。一番下の娘にお手
伝いをお願いする時も、「ありがとうお母さん助
かるよ。」と言付け加えるだけでドンドン
楽しそうに顔になります。子供は素直だから
余計に済むね。私までニコニコにさせてくれます。
小さな幸せは身近な所にたくさんあるなあ
と改めて感じました。

日々の生活の中で少しの温かい言葉をたくさん
伝え。たくさん小さな幸せを感じていきたい
ですね。。。

😊 自分が変われば“相手”も変わる

長女は小学6年生。秋に行われる運動会で応援団の一員になりたいと前から思っていました。小学校最後の運動会。応援団決めの時は立候補すると積極的でした。こんな一面が出てきた娘ですが、低学年の頃は拳手はできるものの発表の声小さく、挨拶もどちらかと言うと自分から出来る子ではありませんでした。中学年になると、自分が発表しなくても誰かが言うだろうと拳手も少なくなりました。学校での取り組みや、先生からの助言で少しずつ考え方にも変化が表われ、高学年となり、初めて班長に立候補したようです。修学旅行での役割も無事に終え、さっと娘の自信に繋がったことでしょう。入学してからの娘の変化に、とても嬉しく思います。

娘が産まれて間もなく、私は自分の不満やイライラを主人や、時には娘にもぶつけていました。入園を機に龍正寺とご縁を頂き、家族の在り方、妻として、母親としての在り方を教えて頂きました。「自分が

変われば「相手も変わる」。自分の考え、伝え方、自分の普通を相手に求めていました。十人十色という言葉があるように人は育ってきた環境も違い、考え方も違って当然なんです。まずは自分。すべてにおいて、自分を振り返ってみる事が大切だと考え直して頂きました。

先日、応援団決めて発表する決意をまとめて、娘と主人が話していました。「自分の思いを伝えるだけでなく、自分が聞く方の立場になって、どんな人になったら応援団をやってもらいたいのかと考えると、といてよ」とアドバイスをもらい、「発表する時は大きな声でゆっくりと、一番伝えたい言葉の前ではひと呼吸おくといてよ」と言っていました。主人も忙しい中、親身になってくれ、娘もしっかり身をお返けしていました。こんな親子の会話が出来る事をしてとても嬉しく、有難く思います。これからも益々、相手を思い、共に壁も乗り越えて、温かい家庭を作っていきたいです。



< 7月寺院行事内容 >

- | | | |
|----------|---------|--------------------|
| 7月2日(月) | 午前10時より | 大古久尊天祈願会 |
| 7月8日(日) | 午後1時より | 盂蘭盆施餓鬼大法会 |
| 7月13日(金) | 午前10時より | 宗祖蓮聖人報恩会 |
| 7月18日(水) | 午前10時より | 鬼子母尊神
七面大明神)祈禱会 |

< 住職行事内容 >

7月13日(金)~15日(日) 朧月経

< 7月の予定 >

- | | | |
|----------|-------|---------------------|
| 6月25日(月) | 各々の時間 | 清掃・準備活動 |
| ? | | |
| 7月1日(日) | | " (お供物準備) |
| 2日(月) | 法要終了後 | 片付け 準備活動 |
| ? | | |
| 7日(土) | | 清掃準備活動 |
| 8日(日) | 法要終了後 | 片付け 準備活動 |
| ? | | |
| 12日(木) | | 清掃準備活動 |
| 13日(金) | 法要終了後 | 片付け 準備活動
(お供物準備) |
| ? | | |
| 17日(火) | | 清掃・準備活動(お供物準備) |